

令和2年度事業報告

1 総務関係

事 項	実 施 状 況
(1) 第41回通常総会の開催	<p>開催日：令和2年6月22日（月） 場 所：福岡人材開発センター 議 事：竹島会長欠席のため、会長代行の杉山副会長が議長となり次の議案について審議し、原案のとおり承認された。</p> <p>第1号議案 令和元年度事業報告及び収支決算について 第2号議案 剰余金の処分について 第3号議案 令和2年度事業計画及び収支予算について 第4号議案 借入金の限度額について 第5号議案 取引金融機関の指定について 第6号議案 理事会への委任及び会長の専決処分について 第7号議案 役員の選任について</p> <p>全議案、原案どおり議決、承認された。</p> <p>なお、第7号議案のうち会長の改選については、竹島和幸会長が重任され、役員の選任については、会長以外の現役員の任期が令和3年6月末までとなっており、推薦母体内の人事異動等の理由により退任された役員について補充を行ったもの。</p>
(2) 理事会の開催 ①第1回理事会	<p>開催日：令和2年6月12日（金） 場 所：福岡人材開発センター 議 事：竹島会長欠席のため、会長代行の杉山副会長が議長となり次の議案について審議し、原案のとおり承認された。</p> <p>第1号議案 令和元年度事業報告及び収支決算について 第2号議案 剰余金の処分について 第3号議案 令和2年度事業計画及び収支予算について 第4号議案 借入金の限度額について 第5号議案 取引金融機関の指定について 第6号議案 理事会への委任及び会長の専決処分について 第7号議案 役員の選任について</p> <p>6月22日（月）に開催する第41回通常総会に提出予定の案件について第1号議案から第7号議案について審議し、原案のとおり承認された。</p>
②第2回理事会	<p>開催日：令和2年9月25日（金） 場 所：福岡人材開発センター 議 事：竹島会長欠席のため、会長代行の杉山副会長が議長となり次の議案について審議し、原案のとおり承認された。</p> <p>第1号議案 令和2年度福岡県職業能力開発協会会長表彰について</p> <p>第1号議案は、毎年11月に行っている福岡県優秀技能者等表彰について会長表彰を授与する方の選考を行ったもの。</p>
(3) 監査	<p>開催日：令和2年5月21日（火） 場 所：福岡人材開発センター</p> <p>松岡監事、江副監事の2名の監事により、令和元年度の業務実施結果及び収支決算、経理処理の監査を受け、適正妥当と認められた。</p>
(4) 会報の発行	<p>『能力開発ふくおか』第86号（令和3年2月発行）を発行し、会員、福岡県内の公共職業訓練施設、公共職業安定所、各都道府県協会等に配付した。</p> <p>（例年2回発行、令和2年度については、新型コロナウイルス対策で開催予定行事の縮小及び中止等により、1回のみ発行）</p>

事 項	実 施 状 況																												
(5) 会員組織	<p>令和3年3月31日現在の会員数は、次のとおり。</p> <table border="0"> <tr> <td>会社、事業所会員</td> <td>56 会員</td> </tr> <tr> <td>団体会員</td> <td>67 会員</td> </tr> <tr> <td>認定訓練会員</td> <td>5 会員</td> </tr> <tr> <td>その他の会員</td> <td>4 会員</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>132 会員</td> </tr> </table> <p>昨年度より1会員減となった。会員数減少の要因としては、会員企業が支出の削減を図られたこと等が想定される。</p>	会社、事業所会員	56 会員	団体会員	67 会員	認定訓練会員	5 会員	その他の会員	4 会員	合 計	132 会員																		
会社、事業所会員	56 会員																												
団体会員	67 会員																												
認定訓練会員	5 会員																												
その他の会員	4 会員																												
合 計	132 会員																												
(6) 表彰等の推薦 ①叙勲 (技能検定功労)	<p>< 瑞宝単光章受章者 ></p> <p>令和2年春 高稲柳太郎 氏 (株)高稲冷熱)</p> <p>令和2年秋 坂田一則 氏 (元 富士岐工産(株))</p> <p>※瑞宝章 (ずいほうしょう)</p> <p>国及び地方公共団体の公務又は公共的な業務に長年にわたり従事して功労を積み重ね成績を挙げた方に授与されるもの。</p>																												
②厚生労働大臣表彰・ 中央職業能力開発 協会会長表彰	<p>< 大臣表彰受賞者 (技能検定関係功労者) ></p> <p>村上寿恵 氏、関山豊光 氏</p> <p>< 中央協会会長表彰受賞者 (技能検定委員功労者) ></p> <p>平間豊彦 氏、福田茂利 氏、古川泰志 氏、花田重幸 氏、大津山成人 氏、衛藤憲太郎 氏</p>																												
(7) 令和2年度福岡県 ものづくり技能フェ スティバル	<p>福岡県ものづくり技能フェスティバルは、本県の産業経済基盤を支えている技能労働者の社会的評価の向上や熟練技能者の技能継承を図るとともに、若年者が進んで技能労働者を目指すような環境を整備し、本県産業経済の振興を目的として、福岡県、(一社)福岡県技能士会連合会及び当協会とで実行委員会を組織して開催しているもので、当協会は実行委員会事務局の役割も担った。</p> <p>内容としては、福岡県の優秀技能者等の表彰及び県内の高等技術専門校等が地域の特性と専門校の特徴を生かして開催する技能啓発イベントという構成で開催した。</p>																												
①福岡県優秀技能者 等表彰	<p>例年、開催している「福岡県職業能力開発促進大会<表彰式>」は行わず、賞状又は感謝状及び記念品等を送付することにより表彰を行った。</p> <p>《知事表彰》</p> <table border="0"> <tr> <td>優秀技能者</td> <td>27 名</td> </tr> <tr> <td>優良技能者</td> <td>3 名</td> </tr> <tr> <td>認定職業訓練関係功労者</td> <td>3 名</td> </tr> <tr> <td>技能検定関係功労者</td> <td>26 名</td> </tr> <tr> <td>技能五輪全国大会入賞者</td> <td>3 名</td> </tr> <tr> <td>全国障害者技能競技大会 (アビリンピック) 入賞者</td> <td>1 名</td> </tr> <tr> <td>技能検定成績優秀合格者</td> <td>26 名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>89 名</td> </tr> </table> <p>《福岡県職業能力開発協会会長表彰》</p> <table border="0"> <tr> <td>認定職業訓練関係功労者</td> <td>3 名</td> </tr> <tr> <td>技能検定関係功労者</td> <td>36 名</td> </tr> <tr> <td>技能五輪全国大会入賞者</td> <td>1 名</td> </tr> <tr> <td>技能検定成績優秀合格者</td> <td>10 名</td> </tr> <tr> <td>協会役職員永年勤続表彰</td> <td>2 名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>52 名</td> </tr> </table>	優秀技能者	27 名	優良技能者	3 名	認定職業訓練関係功労者	3 名	技能検定関係功労者	26 名	技能五輪全国大会入賞者	3 名	全国障害者技能競技大会 (アビリンピック) 入賞者	1 名	技能検定成績優秀合格者	26 名	計	89 名	認定職業訓練関係功労者	3 名	技能検定関係功労者	36 名	技能五輪全国大会入賞者	1 名	技能検定成績優秀合格者	10 名	協会役職員永年勤続表彰	2 名	計	52 名
優秀技能者	27 名																												
優良技能者	3 名																												
認定職業訓練関係功労者	3 名																												
技能検定関係功労者	26 名																												
技能五輪全国大会入賞者	3 名																												
全国障害者技能競技大会 (アビリンピック) 入賞者	1 名																												
技能検定成績優秀合格者	26 名																												
計	89 名																												
認定職業訓練関係功労者	3 名																												
技能検定関係功労者	36 名																												
技能五輪全国大会入賞者	1 名																												
技能検定成績優秀合格者	10 名																												
協会役職員永年勤続表彰	2 名																												
計	52 名																												

事 項	実 施 状 況
<p>②県立高等技術専門学校及び福岡障害者職業能力開発校における技能啓発イベント</p>	<p><福岡県職業能力開発協会会長表彰の概要></p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定職業訓練の事業所又は団体の事業主、役員及び職員で職業訓練の普及、振興又は訓練内容及び訓練水準の向上に努め、職業訓練の発展に寄与した者 ・技能検定関係功労者は、技能検定委員として5年以上実技試験の実施に貢献した者 ・技能五輪全国大会入賞者は、第57回大会（令和元年度）においての敢闘賞入賞者 ・技能検定成績優秀合格者は、協会が実施した技能検定試験3級の合格者で実技試験及び学科試験の得点が、一定の基準以上で各職種の合格成績が最も優秀な者 ・協会役職員表彰は、協会に勤務する常勤の役職員が在勤中に勤続年数が20年に達した者 <p>内 容：各校を開放し、訓練の見学及び体験等を実施した。 次の8校が、それぞれの地域の特性と専門学校の特徴を生かした催しを開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福岡高等技術専門学校 ・戸畑高等技術専門学校 ・小竹高等技術専門学校 ・久留米高等技術専門学校 ・大牟田高等技術専門学校 ・田川高等技術専門学校 ・小倉高等技術専門学校 ・福岡障害者職業能力開発校

2 技能検定第1課事業

事 項	実 施 状 況																																																																		
(1) 技能検定試験の実施	<p>技能検定は、働く人達の有する技能と技能に関する知識を一定の基準によって検定し、国として証明する技能の国家検定制度で、その合格者に相応の称号を付与することにより技能及び職業訓練の成果に対する社会一般の評価を高め、そのことによって労働者の技能習得意欲を増進させ、ひいては労働者の技能と地位の向上、産業の発展に資するもので職業能力開発促進法に基づき実施されている。</p> <p>各年度の検定は、国（厚生労働省）が定めた実施計画に基づき、試験問題等の作成は中央職業能力開発協会が、実際の試験の実施は各都道府県がそれぞれ行うこととされ、県の業務のうち受検申請書の受付、具体的な試験実施等の業務は、都道府県職業能力開発協会が行っている。</p> <p>前期は新型コロナウイルス感染症の影響で全国的に中止となったため、学科試験及び実技試験の両方の免除の資格を取得している者の受検申請のみ受付を行った。後期は（特級18職種、1級・2級・3級44職種55作業、単一等級2職種2作業）を実施した。</p> <p>平成29年度後期の受検申請から35歳未満の2級及び3級の実技試験受検者について、受検手数料が9,000円減額されることとされている。</p>																																																																		
①試験実施日程	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">項 目</th> <th style="width: 35%;">前 期 (中止)</th> <th style="width: 50%;">後 期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施公示</td> <td>令和2年3月2日(月)</td> <td>令和2年9月1日(火)</td> </tr> <tr> <td>受検申請受付</td> <td>令和2年4月6日(月)～ 令和2年4月17日(金)</td> <td>令和2年10月5日(月)～ 令和2年10月16日(金)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">実技試験</td> <td>問題公表</td> <td>令和2年6月1日(月)</td> </tr> <tr> <td>実施日</td> <td>令和2年12月4日(金)～ 令和3年2月21日(日)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">学科試験実施日</td> <td>令和2年7月12日(日)★</td> <td>令和3年1月24日(日)</td> </tr> <tr> <td>令和2年8月23日(日)</td> <td>令和3年1月31日(日)</td> </tr> <tr> <td>令和2年8月30日(日)</td> <td>令和3年2月3日(水)</td> </tr> <tr> <td>令和2年9月6日(日)</td> <td>令和3年2月7日(日)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">合格発表</td> <td>令和2年8月28日(金)★</td> <td>令和3年2月11日(木)</td> </tr> <tr> <td>令和2年10月2日(金)</td> <td>令和3年2月14日(日)</td> </tr> </tbody> </table> <p>★印は3級職種対象 《学科試験》 北九州会場（TKP小倉シティセンター）、福岡会場（福岡アイランドシティフォーラム）及び久留米会場（久留米地域職業訓練センター）の県内3会場を実施した。 《実技試験》 福岡人材開発センターをはじめ、会員企業、団体等のご協力をいただき県内26会場で実施した。</p>			項 目	前 期 (中止)	後 期	実施公示	令和2年3月2日(月)	令和2年9月1日(火)	受検申請受付	令和2年4月6日(月)～ 令和2年4月17日(金)	令和2年10月5日(月)～ 令和2年10月16日(金)	実技試験	問題公表	令和2年6月1日(月)	実施日	令和2年12月4日(金)～ 令和3年2月21日(日)	学科試験実施日	令和2年7月12日(日)★	令和3年1月24日(日)	令和2年8月23日(日)	令和3年1月31日(日)	令和2年8月30日(日)	令和3年2月3日(水)	令和2年9月6日(日)	令和3年2月7日(日)	合格発表	令和2年8月28日(金)★	令和3年2月11日(木)	令和2年10月2日(金)	令和3年2月14日(日)																																				
項 目	前 期 (中止)	後 期																																																																	
実施公示	令和2年3月2日(月)	令和2年9月1日(火)																																																																	
受検申請受付	令和2年4月6日(月)～ 令和2年4月17日(金)	令和2年10月5日(月)～ 令和2年10月16日(金)																																																																	
実技試験	問題公表	令和2年6月1日(月)																																																																	
	実施日	令和2年12月4日(金)～ 令和3年2月21日(日)																																																																	
学科試験実施日	令和2年7月12日(日)★	令和3年1月24日(日)																																																																	
	令和2年8月23日(日)	令和3年1月31日(日)																																																																	
	令和2年8月30日(日)	令和3年2月3日(水)																																																																	
	令和2年9月6日(日)	令和3年2月7日(日)																																																																	
合格発表	令和2年8月28日(金)★	令和3年2月11日(木)																																																																	
	令和2年10月2日(金)	令和3年2月14日(日)																																																																	
②技能検定実施結果	<p>a 前期（学科試験及び実技試験の両方の免除の資格を取得している者のみ）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="3">前 期</th> </tr> <tr> <th>受検申請者</th> <th>合格者</th> <th>合格率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">全体</td> <td>特 級</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>1 級</td> <td>11</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>2 級</td> <td>17</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>3 級</td> <td>0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>単一等級</td> <td>0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>28</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">学科</td> <td>特 級</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>1 級</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>2 級</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>3 級</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>単一等級</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">実技</td> <td>特 級</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>1 級</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>2 級</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>3 級</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>単一等級</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>			区 分	前 期			受検申請者	合格者	合格率	全体	特 級	—	—	1 級	11	100.0%	2 級	17	100.0%	3 級	0	0.0%	単一等級	0	0.0%	計	28	100.0%	学科	特 級	—	—	1 級	—	—	2 級	—	—	3 級	—	—	単一等級	—	—	計	—	—	実技	特 級	—	—	1 級	—	—	2 級	—	—	3 級	—	—	単一等級	—	—	計	—	—
区 分	前 期																																																																		
	受検申請者	合格者	合格率																																																																
全体	特 級	—	—																																																																
	1 級	11	100.0%																																																																
	2 級	17	100.0%																																																																
	3 級	0	0.0%																																																																
	単一等級	0	0.0%																																																																
	計	28	100.0%																																																																
学科	特 級	—	—																																																																
	1 級	—	—																																																																
	2 級	—	—																																																																
	3 級	—	—																																																																
	単一等級	—	—																																																																
	計	—	—																																																																
実技	特 級	—	—																																																																
	1 級	—	—																																																																
	2 級	—	—																																																																
	3 級	—	—																																																																
	単一等級	—	—																																																																
	計	—	—																																																																

事 項

実 施 状 況

b 後期

区 分		後 期		
		受検申請者	合格者	合格率
全体	特 級	79	13	16.5%
	1 級	657	321	48.9%
	2 級	599	280	46.7%
	3 級	923	638	69.1%
	単一等級	17	14	82.4%
	計	2,275	1,266	55.6%
学科	特 級	78	12	15.4%
	1 級	495	332	67.1%
	2 級	475	317	66.7%
	3 級	892	772	86.5%
	単一等級	17	14	82.4%
	計	1,957	1,447	73.9%
実技	特 級	47	16	34.0%
	1 級	551	314	57.0%
	2 級	541	290	53.6%
	3 級	887	676	76.2%
	単一等級	16	16	100.0%
	計	2,042	1,312	64.3%

c 総計

区 分		総 計		
		受検申請者	合格者	合格率
全体	特 級	79	13	16.5%
	1 級	668	332	49.7%
	2 級	616	297	48.2%
	3 級	923	638	69.1%
	単一等級	17	14	82.4%
	計	2,303	1,294	56.2%
学科	特 級	78	12	15.4%
	1 級	495	332	67.1%
	2 級	475	317	66.7%
	3 級	892	772	86.5%
	単一等級	17	14	82.4%
	計	1,957	1,447	73.9%
実技	特 級	47	16	34.0%
	1 級	551	314	57.0%
	2 級	541	290	53.6%
	3 級	887	676	76.2%
	単一等級	16	16	100.0%
	計	2,042	1,312	64.3%

(注)全体数は、属人ベースで計上しているため「学科」、「実技」の合計とは一致しません。

実技試験の実施（随時試験含む）に当たっては、会員企業、団体等のご協力をいただき延べ人員として、検定委員2,233名、補佐員2,242名の方々にご尽力いただいた。

<参考> 過去5年間の福岡県における受検申請者の推移

年 度	27	28	29	30	元
特 級	61	71	79	81	76
1 級	1,988	1,949	2,027	1,942	1,843
2 級	1,566	1,574	1,672	1,718	1,678
3 級	677	818	1,096	1,225	1,091
単一等級	198	210	209	161	117
計	4,490	4,622	5,083	5,127	4,805

事 項	実 施 状 況																																				
<p>(2) 技能五輪</p> <p>① 県予選の実施</p>	<p><参考></p> <p>【実技試験受検者の多かった職種（作業）福岡県の上位5位】</p> <p>《前期》 中止</p> <p>《後期》 1位 機械検査作業 322名（3級を含む） 2位 造園工事作業 143名（3級を含む） 3位 機械製図CAD作業 136名（3級を含む） 4位 普通旋盤作業 124名（3級を含む） 5位 建築配管作業 110名（3級を含む）</p> <p>【技能検定の等級区分】</p> <p>特 級・・・管理者または監督者が通常有すべき技能の程度 1級及び単一等級・・・上級技能者が通常有すべき技能の程度 2 級・・・中級技能者が通常有すべき技能の程度 3 級・・・初級技能者が通常有すべき技能の程度</p> <p>技能五輪全国大会とは、厚生労働省、中央職業能力開発協会及び開催地都道府県が主催し、文部科学省、経済産業省、国土交通省並びに各都道府県、各都道府県職業能力開発協会、(一社)全国技能士会連合会、(一社)日本経済団体連合会、NHK等の後援を得て開催される青年技能者の技能レベルの日本一を競う技能競技大会であって、その目的は、次代を担う青年技能者に努力目標を与えるとともに、大会開催地域の若年者に優れた技能に身近に触れる機会を提供するなど、技能の重要性、必要性をアピールし、技能尊重気運の醸成を図ることとされている。</p> <p>現在、全国大会は、原則として毎年11月に開催され、国際大会が開催される前の年の大会は、国際大会への派遣選手選考会を兼ねている。</p> <p>全国大会の出場選手は、各都道府県職業能力開発協会等を通じて選抜された者（原則23歳以下）となっている。</p> <p>都道府県予選会について、令和2年度全国大会の対象となる職種の予選会は、新型コロナウイルス感染症の影響で全国的に中止（推薦要件としない）となった。令和3年度全国大会の対象となる職種の予選会は、2職種について実施した。</p> <p>このうち、令和2年度全国大会については、福岡県協会独自の選考基準により5名が選考され、令和3年度全国大会については次年度に選考される。</p> <p>福岡県大会実施状況</p> <table border="1" data-bbox="469 1310 1096 1581"> <thead> <tr> <th>競技職種</th> <th>参加者</th> <th>技能証</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旋盤</td> <td>10</td> <td>中止</td> <td>令和2年度全国大会</td> </tr> <tr> <td>フライス盤</td> <td>7</td> <td>中止</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>左官</td> <td>1</td> <td>中止</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>和裁</td> <td>2</td> <td>中止</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>造園 ☆</td> <td>2</td> <td>中止</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電気溶接 ☆</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>令和3年度全国大会</td> </tr> <tr> <td>電工 ☆</td> <td>3</td> <td>—</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>26</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※技能証は福岡県大会参加選手の中で一定の成績を収めた選手に交付される。</p> <p>なお、技能検定2級を受検する際、技能証は実技が免除されるための証明書となる。</p> <p>☆の3職種については、技能検定課題を使用しない予選のため、技能振興コーナーで実施した。詳細はP16</p>	競技職種	参加者	技能証		旋盤	10	中止	令和2年度全国大会	フライス盤	7	中止	〃	左官	1	中止	〃	和裁	2	中止	〃	造園 ☆	2	中止	〃	電気溶接 ☆	1	—	令和3年度全国大会	電工 ☆	3	—	〃	合 計	26	—	
	競技職種	参加者	技能証																																		
旋盤	10	中止	令和2年度全国大会																																		
フライス盤	7	中止	〃																																		
左官	1	中止	〃																																		
和裁	2	中止	〃																																		
造園 ☆	2	中止	〃																																		
電気溶接 ☆	1	—	令和3年度全国大会																																		
電工 ☆	3	—	〃																																		
合 計	26	—																																			

事 項	実 施 状 況																																																																				
<p>②全国大会への参加</p>	<p>開 催 日：令和2年11月13日(金)から11月16日(月)まで 開 催 地：愛知県 大会参加者：40職種にわたり全都道府県から944名の選手が参加 内 容：福岡県からは、当協会及び関係団体からの推薦を受けた選手、19名が11職種に参加した。 当協会から杉山副会長を団長に、井上課長、白濱主任主事の3人が愛知県内の各会場を廻り、出場選手を激励応援した。</p> <p style="text-align: center;">第58回技能五輪全国大会福岡県参加選手及び成績</p> <table border="1" data-bbox="454 504 1423 1102"> <thead> <tr> <th>成績</th> <th>競技職種</th> <th>氏 名</th> <th>所 属</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>メカトロニクス</td> <td>田中 祐樹 樋口 雄成</td> <td>安川マニファクチャリング(株)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>"</td> <td>大迫 正岳 山下 慧也</td> <td>九州職業能力開発大学校</td> </tr> <tr> <td></td> <td>構造物鉄工</td> <td>石橋 龍人</td> <td>西日本プラント工業(株)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>電気溶接</td> <td>荒津 賢宏</td> <td>山丸(株)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>"</td> <td>柴田 颯</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td></td> <td>電子機器組立て</td> <td>竹内 直樹</td> <td>安川マニファクチャリング(株)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>電工</td> <td>内海 智裕</td> <td>(株)九電工</td> </tr> <tr> <td></td> <td>"</td> <td>堤 初羅</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>敢闘賞</td> <td>工場電気設備</td> <td>平野 篤</td> <td>西日本プラント工業(株)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>左官</td> <td>丸田 奨馬</td> <td>福岡市立博多工業高等学校</td> </tr> <tr> <td>敢闘賞</td> <td>フラワー装飾</td> <td>小森 凧紗</td> <td>専門学校九州スクールオブ・ビジネス</td> </tr> <tr> <td>敢闘賞</td> <td>"</td> <td>山田 実奈</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>金 賞</td> <td>理容</td> <td>山口 蓮斗</td> <td>Hair&Make YAMAGUCHI tousel</td> </tr> <tr> <td>銅 賞</td> <td>造園</td> <td>桐生 晴矢 平 鳳雅</td> <td>大里造園</td> </tr> <tr> <td></td> <td>和裁</td> <td>関戸 亜里紗</td> <td>あさい和裁学院</td> </tr> <tr> <td></td> <td>"</td> <td>中田 菜穂子</td> <td>"</td> </tr> </tbody> </table> <p>< 県主催壮行会の開催 > 10月23日(金)、選手及び指導者、大羽県労働局長、間野県職業能力開発課長等が参列し、県庁8階特別会議室において選手壮行会が開催された。席上、小川洋県知事から選手全員に対し、激励の言葉が贈られた。 協会から杉山副会長が選手団長、甲斐専務理事が副団長として出席。</p> <p>< 県主催報告会の開催 > 令和3年1月14日(木)に県庁で開催が予定されていたが、新型コロナウイルス感染防止のため中止となった。</p>	成績	競技職種	氏 名	所 属		メカトロニクス	田中 祐樹 樋口 雄成	安川マニファクチャリング(株)		"	大迫 正岳 山下 慧也	九州職業能力開発大学校		構造物鉄工	石橋 龍人	西日本プラント工業(株)		電気溶接	荒津 賢宏	山丸(株)		"	柴田 颯	"		電子機器組立て	竹内 直樹	安川マニファクチャリング(株)		電工	内海 智裕	(株)九電工		"	堤 初羅	"	敢闘賞	工場電気設備	平野 篤	西日本プラント工業(株)		左官	丸田 奨馬	福岡市立博多工業高等学校	敢闘賞	フラワー装飾	小森 凧紗	専門学校九州スクールオブ・ビジネス	敢闘賞	"	山田 実奈	"	金 賞	理容	山口 蓮斗	Hair&Make YAMAGUCHI tousel	銅 賞	造園	桐生 晴矢 平 鳳雅	大里造園		和裁	関戸 亜里紗	あさい和裁学院		"	中田 菜穂子	"
成績	競技職種	氏 名	所 属																																																																		
	メカトロニクス	田中 祐樹 樋口 雄成	安川マニファクチャリング(株)																																																																		
	"	大迫 正岳 山下 慧也	九州職業能力開発大学校																																																																		
	構造物鉄工	石橋 龍人	西日本プラント工業(株)																																																																		
	電気溶接	荒津 賢宏	山丸(株)																																																																		
	"	柴田 颯	"																																																																		
	電子機器組立て	竹内 直樹	安川マニファクチャリング(株)																																																																		
	電工	内海 智裕	(株)九電工																																																																		
	"	堤 初羅	"																																																																		
敢闘賞	工場電気設備	平野 篤	西日本プラント工業(株)																																																																		
	左官	丸田 奨馬	福岡市立博多工業高等学校																																																																		
敢闘賞	フラワー装飾	小森 凧紗	専門学校九州スクールオブ・ビジネス																																																																		
敢闘賞	"	山田 実奈	"																																																																		
金 賞	理容	山口 蓮斗	Hair&Make YAMAGUCHI tousel																																																																		
銅 賞	造園	桐生 晴矢 平 鳳雅	大里造園																																																																		
	和裁	関戸 亜里紗	あさい和裁学院																																																																		
	"	中田 菜穂子	"																																																																		

事 項	実 施 状 況																																				
(3) 若年者ものづくり 競技大会	<p>若年者ものづくり競技大会とは、職業能力開発施設、工業高等学校等において、原則として、技能習得中の企業等に就業していない20歳以下の若年者に対し、ものづくり技能に係る意識を高め、技能習得の目標を与え、技能向上による就業促進、若年技能者の裾野の拡大促進のため厚生労働省と中央職業能力開発協会の主催で毎年度、開催される技能競技大会。</p> <p>第15回若年者ものづくり競技大会については、令和2年7月29日(水)と30日(木)に広島県で開催が予定されていたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった。</p>																																				
(4) 技能グランプリ	<p>開 催 日：令和3年2月19日(金)から2月22日(月)まで 開 催 地：愛知県 大会参加者：28職種に344名の選手が参加 内 容：福岡県からは、8職種に9名が出場。(うち2名、当日欠場)</p> <p style="text-align: center;">第31回技能グランプリ参加選手及び成績</p> <table border="1" data-bbox="454 743 1422 1043"> <thead> <tr> <th>成績</th> <th>競技職種</th> <th>氏 名</th> <th>所 属</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">銅 賞</td> <td>染色補正</td> <td>山田 明人</td> <td>(有)三和クリーニング</td> </tr> <tr> <td>婦人服製作</td> <td>堤 志保美</td> <td>(株)赤ちゃんの城</td> </tr> <tr> <td>和裁</td> <td>幸 縁</td> <td>あさい和裁(株)</td> </tr> <tr> <td>機械組立て</td> <td>徳永 敬太郎</td> <td>福岡県立久留米高等技術専門校</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">金 賞</td> <td>日本料理</td> <td>内田 芳博</td> <td>(医)平成会グループ 荒尾温泉</td> </tr> <tr> <td>日本料理</td> <td>小西 登</td> <td>ホテル新紫陽</td> </tr> <tr> <td>銅 賞</td> <td>フラワー装飾</td> <td>井上 博登</td> <td>L I E B E - L I E B E</td> </tr> <tr> <td>銅 賞</td> <td>レストランサービス</td> <td>寺井 剛史</td> <td>O F F I C E G O S E E</td> </tr> <tr> <td>銀 賞</td> <td>造園</td> <td>舌間 正治</td> <td>舌間造園計画</td> </tr> </tbody> </table> <p>協会から選手7名に対し、大会参加に対する奨励金を交付した。</p>	成績	競技職種	氏 名	所 属	銅 賞	染色補正	山田 明人	(有)三和クリーニング	婦人服製作	堤 志保美	(株)赤ちゃんの城	和裁	幸 縁	あさい和裁(株)	機械組立て	徳永 敬太郎	福岡県立久留米高等技術専門校	金 賞	日本料理	内田 芳博	(医)平成会グループ 荒尾温泉	日本料理	小西 登	ホテル新紫陽	銅 賞	フラワー装飾	井上 博登	L I E B E - L I E B E	銅 賞	レストランサービス	寺井 剛史	O F F I C E G O S E E	銀 賞	造園	舌間 正治	舌間造園計画
成績	競技職種	氏 名	所 属																																		
銅 賞	染色補正	山田 明人	(有)三和クリーニング																																		
	婦人服製作	堤 志保美	(株)赤ちゃんの城																																		
	和裁	幸 縁	あさい和裁(株)																																		
	機械組立て	徳永 敬太郎	福岡県立久留米高等技術専門校																																		
金 賞	日本料理	内田 芳博	(医)平成会グループ 荒尾温泉																																		
	日本料理	小西 登	ホテル新紫陽																																		
銅 賞	フラワー装飾	井上 博登	L I E B E - L I E B E																																		
銅 賞	レストランサービス	寺井 剛史	O F F I C E G O S E E																																		
銀 賞	造園	舌間 正治	舌間造園計画																																		

3 技能検定第2課事業

事 項	実 施 状 況																																																													
(1) 基礎級等技能検定試験の実施	<p>基礎級等技能検定は外国人技能実習生を対象とした「技能実習制度」の一環として実習生の習得技能等の認定のために実施するもので、随時2級：32職種36作業、随時3級：48職種66作業、基礎級：48職種67作業について実施した。</p> <p>随時2級、随時3級及び基礎級実施状況</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="text-align: center;">区 分</th> <th colspan="3" style="text-align: center;">総 計</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">受検申請者</th> <th style="text-align: center;">合格者</th> <th style="text-align: center;">合格率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">全体</td> <td style="text-align: center;">随時2級</td> <td style="text-align: center;">276</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">1.8%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">随時3級</td> <td style="text-align: center;">2,330</td> <td style="text-align: center;">621</td> <td style="text-align: center;">26.7%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">基礎級</td> <td style="text-align: center;">2,704</td> <td style="text-align: center;">2,632</td> <td style="text-align: center;">97.3%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">5,310</td> <td style="text-align: center;">3,258</td> <td style="text-align: center;">61.4%</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">学科</td> <td style="text-align: center;">随時2級</td> <td style="text-align: center;">49</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">10.2%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">随時3級</td> <td style="text-align: center;">965</td> <td style="text-align: center;">620</td> <td style="text-align: center;">64.2%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">基礎級</td> <td style="text-align: center;">2,683</td> <td style="text-align: center;">2,633</td> <td style="text-align: center;">98.1%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">3,697</td> <td style="text-align: center;">3,258</td> <td style="text-align: center;">88.1%</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">実技</td> <td style="text-align: center;">随時2級</td> <td style="text-align: center;">271</td> <td style="text-align: center;">221</td> <td style="text-align: center;">81.5%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">随時3級</td> <td style="text-align: center;">2,265</td> <td style="text-align: center;">2,198</td> <td style="text-align: center;">97.0%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">基礎級</td> <td style="text-align: center;">2,662</td> <td style="text-align: center;">2,632</td> <td style="text-align: center;">98.9%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">5,198</td> <td style="text-align: center;">5,051</td> <td style="text-align: center;">97.2%</td> </tr> </tbody> </table> <p>令和元年度の申請者数（4,778名）から約1.1倍の微増となった。 随時2、3級については、3号の終了時の必須及び第3号技能実習への移行要件が実技試験のみのため、学科試験を受検しない者が多かった。 国籍別は、1位ベトナム（約70%）、2位インドネシア（約9%）、3位中国（約8%）、4位フィリピン（約7%）、5位ミャンマー（約4%）、以下カンボジア、タイ、ネパール、バングラデシュ、マレーシア、モンゴルの11カ国。</p>				区 分	総 計			受検申請者	合格者	合格率	全体	随時2級	276	5	1.8%	随時3級	2,330	621	26.7%	基礎級	2,704	2,632	97.3%	計	5,310	3,258	61.4%	学科	随時2級	49	5	10.2%	随時3級	965	620	64.2%	基礎級	2,683	2,633	98.1%	計	3,697	3,258	88.1%	実技	随時2級	271	221	81.5%	随時3級	2,265	2,198	97.0%	基礎級	2,662	2,632	98.9%	計	5,198	5,051	97.2%
区 分	総 計																																																													
	受検申請者	合格者	合格率																																																											
全体	随時2級	276	5	1.8%																																																										
	随時3級	2,330	621	26.7%																																																										
	基礎級	2,704	2,632	97.3%																																																										
	計	5,310	3,258	61.4%																																																										
学科	随時2級	49	5	10.2%																																																										
	随時3級	965	620	64.2%																																																										
	基礎級	2,683	2,633	98.1%																																																										
	計	3,697	3,258	88.1%																																																										
実技	随時2級	271	221	81.5%																																																										
	随時3級	2,265	2,198	97.0%																																																										
	基礎級	2,662	2,632	98.9%																																																										
	計	5,198	5,051	97.2%																																																										
(2) 職業訓練指導員講習（48時間講習）の実施	<p>この講習は、職業能力開発促進法に基づいて、職業訓練指導員に求められる指導方法等に関する能力を付与するために実施する講習であり、この講習を良好な成績で修了した方に対し、当協会会長が「修了証書」を交付する。 この「修了証書」をもって、別途、福岡県（職業能力開発課）へ職業訓練指導員免許の申請をすることにより、福岡県知事から免許交付が受けられるもの。 職業訓練指導員は、公共の職業訓練施設は勿論のこと、事業所内においても従業員に対する技術・技能の指導者の立場として活躍している。 令和2年度は次の日程で職業訓練指導員講習（48時間講習）を実施した。</p> <p>開催日：令3年2月16日（火）、17日（水）、18日（木）、及び2月24日（水）、25日（木）、26日（金）の6日間 場 所：福岡人材開発センター 講 師：県立高等技術専門校7校の先生方等10名 受講者：25名</p>																																																													

事 項	実 施 状 況
(3)新入社員研修の実施 (自主事業)	新型コロナウイルス拡散拡大防止のため中止した。
(4)認定職業能力開発校 の指導・援助	<p>認定職業能力開発校は、職業能力開発促進法第24条によって福岡県知事の認定を受けて設立された職業訓練施設である。</p> <p>当協会は県内の認定職業能力開発校のうち、長期の職業訓練を行う職業訓練施設の指導及び援助を行っており、認定職業能力開発校5校で組織する福岡県認定職業能力開発校連絡協議会（当協会が事務局）と密接な連携のもと下記の事業を行った。</p> <p>(連絡協議会会員)</p> <p>福岡板金高等職業訓練校 福岡豊高等職業訓練校 筑後配管設備高等職業訓練校 北九美容高等技術専門校 山崎高等技術専門校</p>
①連絡協議会総会の 開催	<p>議 事：新型コロナウイルス拡散拡大防止のため書面表決とし、原案のとおり承認された。</p> <p>第1号議案 令和元年度事業報告について 第2号議案 令和元年度収支決算について 第3号議案 令和2年度事業計画について 第4号議案 令和2年度収支予算について</p>
②九州ブロック認定 職業能力開発校長 会議への参加	大分県で開催予定であったが、新型コロナウイルス拡散拡大防止のため中止となった。
③訓練生合同体育大会 の開催	新型コロナウイルス拡散拡大防止のため実施しなかった。
④訓練生募集対策	認定職業能力開発校広報用パンフレット5,800部を作成し、県内の公共職業安定所及び高校へ配布した。

事 項	実 施 状 況
(5) コンピュータサービス技能評価試験の実施（自主事業）	<p>コンピュータサービス技能評価試験は、教育訓練施設、事業所等において、コンピュータを活用した各種のサービスを行う人々の能力を評価し、技能習得意欲を増進させるとともに、社会的・経済的地位の向上を図ることを目的として行う試験であり、中央職業能力開発協会と密接な連携のもと次のとおり実施した。合格者には、部門名称を付した「技士」の称号が付与される。</p> <p>ア 認定・登録施設試験（県内に約120施設ある中央協会の認定を受けた教育訓練機関等が実施するもの） 令和2年5月11日（月）から令和3年3月31日（水）までの期間に随時実施した。</p> <p>イ 一般募集試験（協会が直接一般の受験者を対象として実施するもの） 前期 9月13日（日） 後期 2月28日（日）</p>

令和2年度コンピュータサービス技能評価試験実施状況

区 分	等級	認定・登録施設			一般募集試験			計		
		申請者	合格者	合格率	申請者	合格者	合格率	申請者	合格者	合格率
ワープロ部門	1級	63	39	61.9%	1	0	0.0%	64	39	60.9%
	2級	1,152	905	78.6%	7	1	14.3%	1,159	906	78.2%
	3級	1,326	1,233	93.0%	5	5	100.0%	1,331	1,238	93.0%
	小計	2,541	2,177	85.7%	13	6	46.2%	2,554	2,183	85.5%
表計算部門	1級	28	8	28.6%	1	0	0.0%	29	8	27.6%
	2級	1,084	879	81.1%	7	4	57.1%	1,091	883	80.9%
	3級	1,528	1,444	94.5%	5	3	60.0%	1,533	1,447	94.4%
	小計	2,640	2,331	88.3%	13	7	53.8%	2,653	2,338	88.1%
情報セキュリティ部門	単一級	25	6	24.0%	0	0	0.0%	25	6	24.0%
	小計	25	6	24.0%	0	0	0.0%	25	6	24.0%
計	1級	91	47	51.6%	2	0	0.0%	93	47	50.5%
	2級	2,236	1,784	79.8%	14	5	35.7%	2,250	1,789	79.5%
	3級	2,854	2,677	93.8%	10	8	80.0%	2,864	2,685	93.8%
	単一級	25	6	24.0%	0	0	0.0%	25	6	24.0%
	計	5,206	4,514	86.7%	26	13	50.0%	5,232	4,527	86.5%

<参考> 過去5年間の福岡県におけるコンピュータサービス技能評価試験受験申請者・合格者の推移

年 度	27	28	29	30	元
受験申請者数	6,905	6,531	5,747	5,341	4,971
合格者数	5,800	5,464	4,961	4,604	4,202
合格率	84.0%	83.7%	86.3%	86.2%	84.5%

受験者数については平成25年度から減少傾向が続いているが、要因としては認定施設が受託している委託訓練の1コース当たりの受講生の減少や、公共職業訓練施設におけるコンピュータ関連科の訓練数減によることなどがある。令和2年度については、微増の結果となった。

事項	実施状況
(6) ビジネス・キャリア 検定試験の実施 (自主事業)	ビジネス・キャリア検定試験は、国が定める職業能力評価基準に準じて事務系職種の幅広い分野をカバーする、唯一の包括的な職業能力検定試験であり、中央職業能力開発協会と密接な連携のもと次のとおり実施した。

①実施日程

	前期日程	後期日程
申請受付	令和2年4月13日(月)～7月27日(月)	令和2年10月5日(月)～12月11日(金)
試験実施日	令和2年10月4日(日)	令和3年2月21日(日)
合格発表	令和2年11月6日(金) [2・3級] 令和2年12月11日(金) [1級]	令和3年3月19日(金)

令和2年度ビジネス・キャリア検定試験実施状況

分野	等級	前期			後期			計		
		申請者	合格者	合格率	申請者	合格者	合格率	申請者	合格者	合格率
人事・人材開発・ 労務管理	2級	29	11	37.9%	27	7	25.9%	56	18	32.1%
	3級	39	12	30.8%	35	11	31.4%	74	23	31.1%
	小計	68	23	33.8%	62	18	29.0%	130	41	31.5%
経理・財務管理	1級	1	0	0.0%	—	—	—	1	0	0.0%
	2級	11	3	27.3%	17	3	17.6%	28	6	21.4%
	3級	9	4	44.4%	11	6	54.5%	20	10	50.0%
	小計	21	7	33.3%	28	9	32.1%	49	16	32.7%
営業・ マーケティング	1級	1	0	0.0%	—	—	—	1	0	0.0%
	2級	62	27	43.5%	42	18	42.9%	104	45	43.3%
	3級	31	20	64.5%	39	27	69.2%	70	47	67.1%
	小計	94	47	50.0%	81	45	55.6%	175	92	52.6%
生産管理	2級	12	5	41.7%	10	7	70.0%	22	12	54.5%
	3級	16	11	68.8%	7	5	71.4%	23	16	69.6%
	小計	28	16	57.1%	17	12	70.6%	45	28	62.2%
企業法務・総務	2級	9	1	11.1%	13	5	38.5%	22	6	27.3%
	3級	13	7	53.8%	18	8	44.4%	31	15	48.4%
	小計	22	8	36.4%	31	13	41.9%	53	21	39.6%
ロジスティクス	1級	1	0	0.0%	—	—	—	1	0	0.0%
	2級	29	13	44.8%	28	9	32.1%	57	22	38.6%
	3級	98	49	50.0%	79	31	39.2%	177	80	45.2%
	BASIC級	—	—	—	33	31	93.9%	33	31	93.9%
	小計	128	62	48.4%	140	71	50.7%	268	133	49.6%
経営情報 システム	2級	4	2	50.0%	4	2	50.0%	8	4	50.0%
	3級	2	1	50.0%	3	1	33.3%	5	2	40.0%
	小計	6	3	50.0%	7	3	42.9%	13	6	46.2%
経営戦略	2級	21	8	38.1%	17	6	35.3%	38	14	36.8%
	3級	6	3	50.0%	3	3	100.0%	9	6	66.7%
	小計	27	11	40.7%	20	9	45.0%	47	20	42.6%
計	1級	3	0	0.0%	—	—	—	3	0	0.0%
	2級	177	70	39.5%	158	57	36.1%	335	127	37.9%
	3級	214	107	50.0%	195	92	47.2%	409	199	48.7%
	BASIC級	—	—	—	33	31	93.9%	33	31	93.9%
	小計	394	177	44.9%	386	180	46.6%	780	357	45.8%

<参考>過去5年間の福岡県におけるビジネス・キャリア検定試験受験申請者・合格者の推移

年度	27	28	29	30	元
受験申請者数	716	817	806	763	864
合格者数	284	342	308	323	353
合格率	39.7%	41.9%	38.2%	42.3%	40.9%

4 若年技能者人材育成支援等事業（厚生労働省委託事業）

事 項	実 施 状 況																		
<p>1 ものづくりマイスター等の認定、登録</p> <p>(1)若年技能者の人材育成に係る相談・援助</p> <p>(2)ものづくりマイスター等の認定申請及び指導技法等講習の実施</p>	<p>日本のお家芸であるものづくりの基盤が若年者のものづくり離れや製造現場の海外移転等により、人材面を中心に急速に弱体化してきている。ものづくり産業が競争力を維持し、発展を遂げていくためには、産業の基盤となる技能者の育成が不可欠である。このため、これまでの業務等を通じて蓄積してきたノウハウや企業・業界団体等との繋がりを活用し、若年技能者の人材育成、技能を尊重する社会づくりを促進する。</p> <p>中小企業（製造業・建設業）及び教育訓練機関等に対し、ものづくりマイスター派遣制度の周知と要望の把握を行った。 また、若年技能者の人材育成に係る相談・援助を行った。 相談件数 52件</p> <p>ものづくりマイスター等の掘り起こし及び認定に係る業務を行った。 特に、令和元年度までに認定者がいなかった分野のものづくりマイスター及びITマスターの開拓に務めた。</p> <p>①ものづくりマイスター認定者数 認定者数 3名（3職種 延べ3名）</p> <table border="1" data-bbox="507 824 914 958"> <thead> <tr> <th>職 種</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1)電子機器組立て</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>(2)鉄道車両製造・整備</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>(3)畳製作</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>制度開始（平成25年度）からの認定者数48職種329名</p> <p>②ITマスター認定者数 新規認定者数 1職種 1名（延べ 1名） 累計認定者数 3職種 10名（延べ12名）</p> <p>認定されたものづくりマイスターに対し、中央技能振興センターが作成したカリキュラム及び教材により指導技法等の講習を実施した。 開催数 1回 受講者数 9名</p>	職 種	人数	(1)電子機器組立て	1	(2)鉄道車両製造・整備	1	(3)畳製作	1										
職 種	人数																		
(1)電子機器組立て	1																		
(2)鉄道車両製造・整備	1																		
(3)畳製作	1																		
<p>2 ものづくりマイスター等の活用</p> <p>(1)ものづくりマイスター等の派遣による実技指導の実施</p>	<p>ものづくりマイスター及びITマスターを中小企業及び教育機関等に派遣し、技能競技大会の競技課題又は過去の技能検定試験問題等を使用して実技指導を行うとともに材料費等の支援を行った。</p> <p>①ものづくりマイスター派遣実績 制度開始（平成25年度）からの累計</p> <table data-bbox="608 1444 1249 1541"> <tr> <td>開催数</td> <td>124コース</td> <td>957コース</td> </tr> <tr> <td>延べ日数</td> <td>296日</td> <td>2,711日</td> </tr> <tr> <td>延べ受講者数</td> <td>2,358名</td> <td>23,558名</td> </tr> </table> <p>②ITマスター派遣実績 制度開始からの累計</p> <table data-bbox="608 1570 1249 1668"> <tr> <td>開催数</td> <td>7コース</td> <td>8コース</td> </tr> <tr> <td>延べ日数</td> <td>13日</td> <td>17日</td> </tr> <tr> <td>延べ受講者数</td> <td>141名</td> <td>301名</td> </tr> </table>	開催数	124コース	957コース	延べ日数	296日	2,711日	延べ受講者数	2,358名	23,558名	開催数	7コース	8コース	延べ日数	13日	17日	延べ受講者数	141名	301名
開催数	124コース	957コース																	
延べ日数	296日	2,711日																	
延べ受講者数	2,358名	23,558名																	
開催数	7コース	8コース																	
延べ日数	13日	17日																	
延べ受講者数	141名	301名																	
<p>(2)地域の教育機関関係者・生徒等に対する「ものづくりの魅力」の発信</p>	<p>①出前授業の実施 例年、児童・生徒のものづくりに関する理解を深めるとともに、将来、若者自らがものづくりの現場での就業を実現できるよう、また、教師や保護者等がものづくりの現場での就業等を希望する学生を支援しやすいよう、ものづくりマイスターを小学校に派遣して行う「ものづくり体験教室」を実施していたが、今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大の状況を踏まえ、本イベントの開催を中止した。</p> <p>②事業所見学会の実施 例年、児童・生徒を対象として、ものづくりマイスターの勤務する事業所で、ものづくりマイスターの講義と見学を組み合わせ実施していたが、今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大の状況を踏まえ、本イベントの開催を中止した。</p>																		

事 項	実 施 状 況										
(3)「ITの魅力」の発信	<p>児童・生徒を対象として情報技術に関する興味を喚起するとともに、情報技術を使いこなす職業能力の付与が実現できるようITマスターを活用した「ITの魅力」事業を実施することとしていたが、今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大の状況を踏まえ、実施しなかった。</p>										
3 地域における技能振興の実施											
(1)技能五輪等全国大会の予選の実施	<p>技能五輪「電工」及び「電気溶接」の2職種について、以下のとおり地方大会予選を実施した。</p> <table border="0" data-bbox="582 539 1390 600"> <tr> <td>電工職種</td> <td>実施日</td> <td>令和3年 2月10日(水)</td> <td>参加者</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>電気溶接職種</td> <td>実施日</td> <td>令和3年 2月25日(木)</td> <td>参加者</td> <td>1名</td> </tr> </table>	電工職種	実施日	令和3年 2月10日(水)	参加者	3名	電気溶接職種	実施日	令和3年 2月25日(木)	参加者	1名
電工職種	実施日	令和3年 2月10日(水)	参加者	3名							
電気溶接職種	実施日	令和3年 2月25日(木)	参加者	1名							
(2)技能五輪全国大会等の参加者への援助	<p>技能五輪全国大会、若年者ものづくり競技大会参加者のうち、中小企業の従業員、学生及び選手の指導者への旅費及び工具等の運搬費を援助した。</p> <p>□第15回若年者ものづくり競技大会(広島県開催) 新型コロナウイルスの感染拡大の状況を踏まえ、開催中止が決定されたため、同大会の援助は行わなかった。</p> <p>□第58回技能五輪全国大会(愛知県開催)</p> <table border="0" data-bbox="582 831 911 891"> <tr> <td>選手</td> <td>13名</td> </tr> <tr> <td>指導者</td> <td>7名</td> </tr> </table>	選手	13名	指導者	7名						
選手	13名										
指導者	7名										
(3)熟練技能者を活用した実技指導の実施	<p>熟練技能者の派遣による若年技能者等に対する実技指導を実施した。</p> <table border="0" data-bbox="582 954 911 1048"> <tr> <td>開催数</td> <td>9件</td> </tr> <tr> <td>延べ日数</td> <td>17日</td> </tr> <tr> <td>延べ受講者</td> <td>348名</td> </tr> </table>	開催数	9件	延べ日数	17日	延べ受講者	348名				
開催数	9件										
延べ日数	17日										
延べ受講者	348名										
(4)基調講演の実施	<p>例年、ものづくりの魅力、技能者の持つ技能を伝えていくための基調講演を実施していたが、今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大の状況を踏まえ、開催中止を決定した</p>										
(5)ものづくり体験等のイベントの実施	<p>「おしごとフェスタ in 福岡2020」</p> <p>例年、小学校4、5、6年生に仕事の疑似体験をしてもらうことにより、働くことの意味や仕事の楽しさを体験させ、自分の将来の職業について考える機会を与えることを目的とした「おしごと体験教室」並びに福岡県の優秀技能者等による製作実演・作品展示及び低年齢層を対象とした「ものづくり体験」等を同時開催していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況を踏まえ、同イベントの開催を中止した。</p>										
(6)技能競技大会展の実施(ブロック毎に開催するイベント1)	<p>例年、国が行う技能競技大会の周知を図るため、競技大会の写真や作品等の展示を実施していたが、今年度は新型コロナウイルスの感染拡大の状況を踏まえ、中央技能振興センター主催の九州・沖縄ブロックイベントの開催は中止となった。</p> <p>※例年、(7)技能士展と同時開催</p>										
(7)技能士展の実施(ブロック毎に開催するイベント2)	<p>例年、技能士制度の普及・促進を図るため、技能検定制度、技能試験、技能士会、技能士と社会の関わり、技能士になることのメリット、技能士が企業にいることによる企業のメリット等を広く広報するとともに、技能士による製品・作品、パネル等の展示を実施していたが、今年度は新型コロナウイルスの感染拡大の状況を踏まえ、中央技能振興センター主催の九州・沖縄ブロックイベントの開催は中止となった。</p> <p>※例年、(6)技能競技大会展と同時開催</p>										
(8)「地域発！いいもの」の広報	<p>中央技能振興センターが設置する「地域発！いいもの」(地域限定技能検定などの取組みや制度)を協会ホームページ上で広報した。また、「地域発！いいもの」に係る受付及び中央技能振興センターが設置する認定委員会への提出を行うこととしていたが、認定申請はなかった。</p>										

事 項	実 施 状 況
(9)グッドスキルマーク事業の実施	グッドスキルマーク事業の促進のため、グッドスキルマークの募集に係る募集の周知、申請の受付及びセンターへの提出等の業務を行うこととしていたが、認定申請はなかった。
(10)卓越した技能者の表彰制度の紹介コンテンツの作成支援	卓越した技能者を表彰することにより、広く社会一般に技能尊重の気風を浸透させ、もって技能者の地位及び技能水準の向上を図るとともに、青少年が技能労働者の道に入職することを促進するため、中央技能振興センターが作成している令和元年度の被表彰者の技能を紹介するためのコンテンツについての作成支援を行った。 対象者 2名
(11)技能振興のPR事業の実施	例年、福岡県職業能力開発協会の機関誌に技能振興事業のPR記事を掲載していたが、今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、おしごとフェスタ等一部事業の中止もあり、掲載を見合わせた。
4 地方公共団体、経済団体との連携会議の開催 (1)連携会議の開催	福岡労働局、福岡県職業能力開発課、福岡県教育委員会、福岡県中小企業団体中央会、高齢・障害・求職者雇用支援機構、(一社)福岡県技能士会連合会、福岡工業高等学校長協会及び(社)福岡県建設専門工事業団体連合会等を構成メンバーとする連携会議を開催して意見を徴し、福岡県技能振興コーナーで実施する業務の充実を図るとともに、事業の適切な進捗管理に努めた。 また、令和2年度の事業実施状況等を踏まえ、令和3年度の推進計画(事業計画)を策定した。 連携会議委員長 福岡県職業能力開発課長 間野 小代美氏 第1回開催 令和2年6月29日(月)〔書面表決方式〕 第2回開催 令和3年1月13日(水)〔書面表決方式〕